



2025年11月13日

各 位

会 社 名	ジ ー イ エ ッ ト 株 式 会 社
代表者名	代表取締役社長 石 野 孝 司 (コード番号 7603 東証スタンダード)
問合せ先	取締役管理統括本部長 小 林 大 介 (TEL：03 - 3316 - 1911)

gf.S株式会社との子会社化に向けた基本合意書締結のお知らせ

ジーイエット株式会社(以下「当社」といいます。)は、2025年11月13日開催の取締役会において、gf.S株式会社(以下「gf.S」といいます。)を子会社化することを目的とする基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基本合意の目的と背景

当社は「アパレル事業の収益改善」と「新規事業との両輪による持続的成長」を経営方針として掲げ、既存事業の効率化とともに、ブランドポートフォリオの拡充および事業領域の多角化を推進しております。

一方、gf.Sは2022年に株式会社モリエとgf.S(旧帝人フロンティアスタイル)が合併し、創業以来一貫して60~70歳代の女性を顧客とし、あらゆるファッションを提供してきました。全国主要都市の百貨店と郊外SCに直営店を構え、広い商圈と幅広いライフスタイルに対応できる展開を強みとしています。

直近では黒字化に向けた構造改革を推進しつつ、業績好調な郊外型MDへの集中化を実行し、安定的な収益基盤の構築を進めています。

本子会社化は、当社のカジュアル・ファミリー層中心の事業領域と、gf.Sの持つシニア層・郊外SC領域との補完関係を最大化するものであり、グループのブランド戦略・顧客層の拡張・ECシナジー創出を図ることを目的としています。

2. 子会社化による戦略的メリット

(1) 郊外SC販路の獲得とブランドポートフォリオ拡充

gf. S が展開する郊外SC・百貨店チャンネルを通じ、当社グループはこれまで十分に開拓できていなかった郊外型販路へ進出し、新たな顧客層(60~70代女性層)へのリーチが可能となります。

(2) ECチャンネルとの連携による販売シナジー

gf. S の自社ECサイト「e-life」と当社ECを連携させることで、カジュアルからシニア向けまで幅広いラインナップの展開が実現します。これにより客単価向上および新規顧客流入の加速が期待されます。

(3) 製造・物流・人材面での効率化

両社の調達網や人材・店舗運営ノウハウを共有化し、サプライチェーンの効率化および人材交流を通じた経営資源の最適配分を図ります。

(4) 世代横断的な市場対応の実現

既存のカジュアル主体(中心顧客30~50歳)の商品ラインに新たなシニアラインを加えることで品揃えの幅を大きく拡充し、顧客のライフステージ全体をカバーする総合アパレルグループへの転換を加速します。

3. 当事会社の概要

項目		完全親会社	完全子会社
(1)	名称	ジーイエット株式会社	gf. S 株式会社
(2)	所在地	東京都杉並区梅里一丁目7番7号	岐阜県岐阜市金町6丁目21番地
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石野 孝司	代表取締役 青木 英司
(4)	事業内容	衣料品および雑貨商品の販売、投資事業	製造小売(婦人服の製造・卸・販売)
(5)	資本金	1,841百万円(2025年8月末日現在)	10百万円(2025年3月末日現在)
(6)	設立年月日	1990年6月1日	1984年7月2日 (同社は、2022年に株式会社モリエとgf. S 株式会社(旧帝人フロンティアスタイル株式会社)が合併)
(7)	大株主及び持株比率(注)	G Future Fund 1号投資事業有限責任組合(無限責任組合員トラストアップ株式会社) 28.4% BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY(常任代理人香港上海銀行東京支店) 8.5% 株式会社SBI証券 7.3% 楽天証券株式会社 6.1%	ジーエフホールディングス株式会社 100%
(8)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注)所有株式数の割合（％）は自己株式136千株を除外して算出しています。

4. 最近3年間の経営成績および財政状態

決算期		ジーエット株式会社			gf.S株式会社		
		2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
純資産	(百万円)	3,858	2,707	1,234	△1,324	△1,700	△1,903
総資産	(百万円)	10,755	8,375	7,303	614	438	424
1株当たり 純資産	(円)	249	175	79	△220,729	△283,349	△317,304
売上高	(百万円)	18,443	15,409	13,119	3,097	2,131	1,984
営業利益	(百万円)	△726	△910	△1,213	△81	△365	△184
経常利益	(百万円)	△617	△854	△1,161	△78	△368	△189
当期純利益	(百万円)	△1,056	△1,151	△1,472	△115	△375	△203
1株当たり 当期純利益	(円)	△68	△74	△95	△19,207	△62,620	△33,954
1株当たり 配当金	(円)	—	—	—	—	—	—

5. 取得の方法

現時点においては、株式譲渡、株式交換、または第三者割当増資の引受による取得等、複数のスキームを対象に協議中です。最終的な取得方法については、今後の協議・精査を経て確定させていただきます。

6. 日程

項目	日程（予定）
（１）取締役会決議日	2025年11月13日
（２）基本合意書締結日	2025年11月13日

7. 今後の見通し

今後、当社は、gf.Sとの詳細協議を進め、最終契約の締結および子会社化の手続を進めてまいります。最終契約の締結に至った際には、速やかに開示いたします。

以上